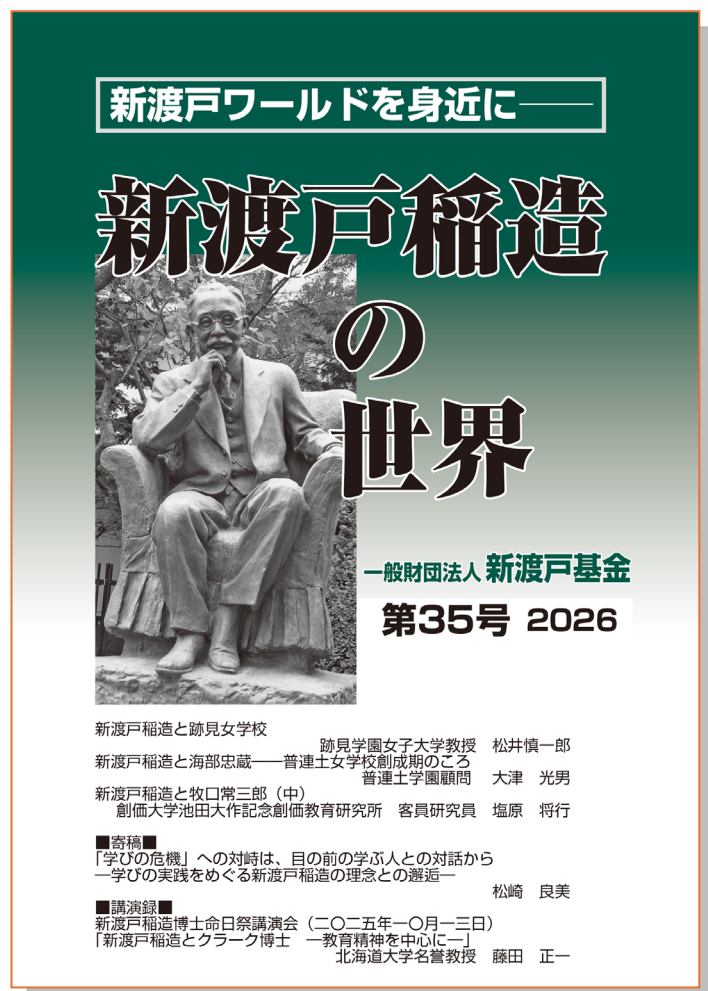


新渡戸稲造の世界 第35号

一般財団法人 新渡戸基金



今号には論文3編と随想5編、寄稿、講演録などを収めた。
松井慎一郎氏（跡見学園女子大学教授）の「新渡戸稲造と跡見女学校」は20ページを超えるもので、これまで誰も手がけてきていなかった新渡戸と跡見花溪の關係に鋭く迫っていて、新渡戸がこのような女性にまで影響を与えていたことがわかる。津田梅子や安井てつ、上代たの、河井道ら多くの女性教育者を励ました新渡戸の、もう一つの新しい側面が垣間見られた点で興味がそそられる内容になっている。
随想5編のうち特に鶴田智氏（元共同通信記者）の「新渡戸、小泉八雲に会った？『武士道』表紙裏の献辞、日付の謎」は、今年6月に新聞記事にした取材の裏面を探るもので、鶴田氏の取材の苦労が垣間見えるルポルタージュになっていて、興味津々の内容だ。

A5判・216 ページ 定価2,095円(うち税 190 円)

◆お問い合わせ、電話・FAX でのご注文は下記までお願いします。E-mail でもお受けいたします。

一般財団法人新渡戸基金 〒020-0024 岩手県盛岡市菜園1-4-10 TEL:019-654-3279 FAX:019-652-4213

E-mail: fund@nitobe.com ホームページ「新渡戸稲造の世界」 <http://www.nitobe.com/>

「新渡戸稲造の世界」第35号 注文書

TEL:019-654-3279 FAX:019-652-4213

定価/2,095円 送料/1冊310円(冊数によって変わります)

冊 注文します

年 月 日

お名前(団体名)

(担当者お名前)

ご住所 〒

電話

『新渡戸稲造の世界』第35号のご案内

【目次】

【論文】			
	新渡戸稲造と跡見女学校	松井 慎一郎	跡見学園女子大学教授
	新渡戸稲造と海部忠蔵 — 普連土女学校創成期のころ —	大津 光男	普連土学園顧問
	新渡戸稲造と牧口常三郎（中）	塩原 将行	創価大学池田大作記念創価教育研究所 客員研究員
【随想】			
	新渡戸稲造と私	小川 隼人	Ogawa Landscape Design
	新渡戸稲造の修身教科書にみる国際関係に関する記述 — 『実業大日本修身』『中等大日本修身』を てがかりとして —	森上 優子	お茶の水女子大学コ ンピテンシー育成開 発研究所客員研究員
	使徒新渡戸稲造	大嶋 岳夫	三田文学会会員
	創立百周年とユネスコスクール認定 — 新渡戸稲造・森本厚吉の精神を受け継ぐ 教育の今 —	片岡 鉄平	新渡戸文化中学校・高 等学校教諭
	新渡戸、小泉八雲に会った？ 「武士道」表紙裏の献辞、日付の謎	鶴田 智	元共同通信・元朝日新 聞記者
【特別寄稿】			
	「学びの危機」への対峙は、目の前の学ぶ人との対話から — 学びの実践をめぐる新渡戸稲造の理念との邂逅 —	松崎 良美	青森県立保健大学健康科学総合教育部門 講師
【記念講演録】			
	新渡戸稲造博士命日祭講演会 新渡戸稲造とクラーク博士 — 教育精神を中心に —	藤田 正一	北海道大学名誉教授